

農山漁村未来創造事業

農林水産政策課

農山漁村未来創造事業（企画提案型）の概要について

1 制度の概要

（1）制度の目的

本県の農林水産業を巡る情勢は、経済グローバル化が急速に進展する中、人口減少や就業者の高齢化による「担い手不足」をはじめ、それに伴う「生産力の低下」、自然災害・気候変動への対応など、様々な課題が山積しており、地域の農林水産業の持続的発展と農山漁村の活力創出に向けた取組の推進が強く求められている。

そこで、地域が主体となって未来の姿を描き、創意工夫に基づき様々な課題を解決する「徳島ならではの」モデルとなる事業を支援する。

（2）事業実施主体

市町村、農林漁業者等で組織する団体、農業以外の業を営む法人で新たに営農を開始する法人、認定農業者（認定新規就農者を含む）や人・農地プラン等に位置付けられる中心経営体、認定林業事業体、登録林業事業体、漁業士等

（3）事業内容

地域農林水産業の持続的発展と農山漁村の活力創出のため、地域の実情に応じて様々な課題を解決するために行う地域が主体となる発想・提案に基づいた次の経費を支援する。

ア 農林水産業用機械・施設等の導入整備（改修を含む）費

イ 簡易な土地基盤整備費

ウ とくしま農林漁家民宿の改修・整備費

エ 障がい者又は外国人材の円滑な受入れのための安全研修や地域交流等を実施する施設の改修・整備費

オ その他地域農林水産業の課題解決に必要と知事が認めるもの

（4）事業実施期間

3か年以内

（5）補助率

1) ハード事業：1／2以内

2) ソフト事業：10／10以内（ハード事業の効果を増進するものに限る）

（6）補助金の年間上限額 ※1

2,000万円（ただし、ソフト事業は200万円）

※1 「スマート農林水産業の実装」や「海外展開の取組」など重点項目に該当する場合は補助上限額を2,500万円に引上げ。

（7）事業採択の流れ

民間を含む10名の評価委員により、次のとおり事業計画の評価及び採否を決定する。

1) 1次審査：5つの評価項目※2に基づき、事業計画書の審査を実施

2) 2次審査：1次審査の評価が高い事業について、プレゼンによる審査を実施

3) 採 択：2次審査の結果、評価の高い事業順に、予算の範囲内で採択。

※2 5つの評価項目

ア) 事業目的の的確性、 イ) 新規性・独創性（創意工夫）、

ウ) 地域への貢献性・波及性、 エ) 継続性・発展性、 オ) 事業規模の妥当性

2 令和2年度の実績

・公募時期：4月、7月の計2回実施

・応募件数：21件

・新規採択件数：17件（補助金額：約1.5億円）

・過年度継続件数：7件（補助金額：約0.3億円）

3 採択事例

① 「農福連携の実現に向けた「にし阿波広域穀物調製施設」の整備」

事業実施主体：美馬農業協同組合（美馬市）

にし阿波の広域穀物調製の体制構築を図るため、2か所（美馬、脇町）のライスセンターの機能強化や、障がい者が働きやすい環境整備としてアシストスーツを導入。

実施期間：令和2年度～令和4年度
 事業費：126,326千円（補助金 49,385千円）
 事業内容：ライスセンター整備、
 アシストスーツ導入等

【主な成果指標】	当初	→	現在	→	目標
障がい者受入れ	(R1)		(R2)		(R5)
年間延べ人数(名)	0	→	54	→	500



ライスセンター(左), アシストスーツ(右)

② 「「とくしま三ツ星ビーフ」生産基盤強化・販路拡大事業」

事業実施主体：(株) 藤原ファーム（阿波市）

安全安心かつ高品質な「とくしま三ツ星ビーフ」の生産基盤強化と販路拡大を図るため、繁殖・育成牛舎の整備や国内外でのPR活動に取り組む。

実施期間：令和2年度～令和4年度
 事業費：113,612千円（補助金 51,328千円）
 事業内容：「JGAP家畜・畜産物」に対応した
 牛舎の整備（繁殖・育成）、国内外での
 PR活動

【主な成果指標】	当初	→	現在	→	目標
「とくしま三ツ星 ビーフ」認定頭数(頭)	(R1)		(R2)		(R6)
	31	→	152	→	310



とくしま三ツ星ビーフの育成牛舎

③ 「スマート林業における新・徳島林業流通モデルの実証事業」

事業実施主体：つるぎ木材加工協同組合（つるぎ町）

県産材の低コスト流通モデルの確立のため、山土場で丸太を一次加工する移動式製材機の導入や、チップ材の効率的な輸送に必要な林業用機械の導入・実証。

実施期間：令和2年度～令和3年度
 事業費：26,031千円（補助金 13,880千円）
 事業内容：移動式製材機、林業用機械の導入・実証
 運搬資材改良等

【主な成果指標】	当初	→	現在	→	目標
山土場生産されるチップ の最終積み上げコスト(円/m ³)	(R1)		(R2)		(R5)
	11,800	→	11,800	→	10,500



移動式製材機

④ 「みんなで取り組む養殖漁場環境改善」

事業実施主体：吉野川下流対策評議会（県域）

吉野川下流域で主に養殖されるスジアオノリの生産量回復を図るため、栄養塩を必要量供給するための効果的な海底耕うんと施肥の実施体制の構築。

実施期間：令和2年度～令和4年度
 事業費：11,634千円（補助金 7,242千円）
 事業内容：海底耕うん資材、施肥施設、
 アンカーブイ等の整備

【主な成果指標】	当初	→	現在	→	目標
スジアオリ生産量(t)	(R1)		(R2)		(R4)
	8.0	→	15.6	→	20



海底耕うん

令和2年度 農山漁村未来創造事業（企画提案型）補助一覧（新規採択）

●R2年度 採択事業

（単位：千円）

No.	区分	事業主体名	R2年度の事業内容	全体事業費	県補助金			
					総額	1年目(R2)	2年目(R3)	3年目(R4)
1	農	株式会社フードハブ・プロジェクト	秋冬にんじん等の有機栽培モデルを確立するため、作業省力化に必要なにんじん収穫機を導入し、農福連携や有機栽培技術のマニュアルを作成。	4,772	2,908	2,084	412	412
2	農	アイ・エス・フーズ徳島株式会社	独自栽培技術に基づき、加工用青ネギの産地拡大による契約農家の所得向上を図るため、作業場の拡張、自動直立トラクタ等の導入、養液栽培ハウスの整備を実施。	172,684	67,273	25,000	17,273	25,000
3	農	株式会社徳島サリナス	中小規模農家の経営安定化に向け、収入が安定する契約栽培の推進を図るため、新たな契約栽培農家の受入れに必要な集出荷用の作業場を増設。	43,969	21,076	13,805	3,981	3,290
4	農	柿原農業生産組合	柿原地区の持続可能な集落営農を図るため、農地中間管理機構関連農地整備事業と連動したブロックリー等新規園芸品目の作付に伴う複合経営に必要な農業用機械一式を導入。	34,393	17,184	5,396	5,929	5,859
5	農	合同会社PlanB	地域農業の新たな担い手確保に向け、障がい者等の活躍の場を創出するモデルの確立・普及を図るため、中古ハウスを活用した低コストでの水耕栽培設備を導入。	2,653	1,322	650	672	0
6	農	阿波市農業生産法人協会	担い手の高齢化・後継者不足に伴い耕地面積が減少する中、地域の農業法人による経営拡大や作業受託を図るため、農業散布や生育診断に必要なドローンを実装。	9,477	7,056	1,472	3,209	2,375
7	農	有限会社福井園芸	地域の水稲生産の維持や裏作のもち麦の6次化販売の拡大による経営安定を図るため、農作業受託に必要な収量自動測定コンバイン等を導入や、もち麦の展示会での販促活動を実施。	14,779	7,554	4,256	2,508	790
8	農	美馬農業協同組合	にし阿波の広域穀物調製の体制構築を図るため、2か所（美馬、脇町）のライスセンターの機能強化や、障がい者が働きやすい環境整備としてアシストスーツを導入	107,020	49,385	15,000	25,000	9,385
9	農	アグリサポートユート株式会社	スマート農業の実装による輸出用米やブロックリーの作付拡大を通じ地域農業の維持を図るため、直進アシストトラクタや農業等散布用ドローンを導入。	6,800	3,090	3,090	0	0
10	農	かいふ農業協同組合	農作業受託や新規就農支援など、海部地域の営農継続の要であるJAが未来につなげる体制構築を図るため、省力的なライスセンターの拠点整備や、新規就農者向け受入ハウスを整備。	57,310	26,050	17,300	8,750	0
11	農	(株) 一生	これまでの障がい者雇用やイチゴ栽培等の実績に基づいた農福連携の環境整備を図るため、加工体験や直売機能を備えた作業所の整備やイチゴハウスの増設する予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響で先行きが不透明であるため事業中止。	事業中止	0	0	0	0
12	畜	吉野川養鶏農業協同組合	阿波尾鶏等の肉用鶏の海外販路拡大に向けての生産体制強化を図るため、暑熱対策用の薬液ポンプを導入し、リアルタイムでの鶏舎管理・報告できるシステム開発・運用に取り組む。	9,951	5,372	1,847	2,825	700
13	畜	株式会社藤原ファーム	安全安心かつ高品質な「とくしまミツ星ビーフ」の生産基盤強化と販路拡大を図るため、繁殖・育成牛舎を増設し、国内外でのPR活動を実施。	113,612	51,328	24,328	25,000	2,000
14	林	那賀町	那賀町林業テクノスクールにおいて、スマート林業講習による人材育成を図るため、町予算を活用したドローンや伐採シミュレータ等の講習を天候に左右されず実施できる研修施設兼管理棟を整備。	55,012	24,000	20,000	2,000	2,000
15	林	つるぎ木材加工協同組合	県産材の低コスト流通モデルの確立を図るため、山土場で丸太を一次加工するための移動式製材機やチップ材の効率的な輸送に必要な林業用機械を導入。	25,831	13,880	11,880	2,000	0
16	水	吉野川下流対策協議会	吉野川下流域で主に養殖されるスジアオノリの生産量回復を図るため、栄養塩を必要量供給するための効果的な海底耕うんと施肥の実施体制を構築。	11,739	7,242	2,546	2,348	2,348
17	水	徳島県漁業協同組合連合会	クロノリ、スジアオノリ等の水産加工品の衛生管理体制の再構築を図るため、HACCPに沿った製造工程管理に必要なシール機を導入し、従業員研修等を実施。	1,386	860	860	0	0
合 計（17件）				671,388	305,580	149,514	101,907	54,159

令和2年度 農山漁村未来創造事業（企画提案型）補助一覧（過年度継続）

●R元年度 採択事業

（単位：千円）

No.	区分	事業主体名	R2年度の事業内容	全体事業費	県補助金			
					総額	1年目 (R元)	2年目 (R2)	3年目 (R3)
18	農	阿波町農業協同組合	ブロックリーとの輪作体系によりレタス産地を復活させるため、移植機等の農作業受託機械や包装機等を整備。	22,417	8,930	6,072	2,858	0
19	農	株式会社アグリサポート美馬	水稻の農作業受託により中山間地域農業の維持・活性化を図るため、自走トラクタ等のスマート農業機械を実装。	32,927	15,633	8,683	6,950	0
20	農	株式会社黄金の村	木頭ゆずの循環型農業を実践するため、加工品残渣（絞り粕）の堆肥化施設を整備。	18,794	6,833	2,227	2,250	2,356
21	農	里浦農業協同組合	なると金時ブランド「里むすめ」の産地を発展させるため、加工・調理や直売機能を有する「里むすめパーク」を整備。	22,767	9,040	7,589	651	800
22	農	相花夢	ケイトウ産地の維持・活性化のため、若手生産者から成る「農作業アシストチーム」用の農業機械を導入。	31,153	14,340	619	13,018	703
23	畜	片岡 寛之	徳島県の気候に適した乳用初妊牛の育成・供給を図るため、遠隔監視カメラを備えた育成牛舎を整備。	33,361	12,129	2,762	4,320	5,047
合 計（6件）				161,419	66,905	27,952	30,047	8,906

●平成30年度 採択事業

（単位：千円）

No.	区分	事業主体名	R2年度の事業内容	全体事業費	県補助金			
					総額	1年目 (H30)	2年目 (R元)	3年目 (R2)
24	林	木頭開発株式会社 株式会社アイエフ	那賀町の新たな林業経営モデル構築のため、グラップル等の林業用機械や、ドローンを活用した森林資源調査を実施。	42,735	16,909	10,024	5,845	1,040
合 計（1件）				42,735	16,909	10,024	5,845	1,040